



3月行事予定



日	曜	朝の活動		行 事	給食	部活
		1～4年	5～9年			
1	日			餅つき大会		
2	月		朝学習	都立一次分割前期発表、社会科見学(5年)	○	
3	火	全校朝礼		ものづくり(5年)ルービックアースの授業(8年)卒業記念交流給食	○	
4	水		朝学習	⑤9年生を送る会	○	再
5	木		朝学習	保護者会(1～4年・小特) 音楽発表会(1年)	○	
6	金		朝学習		○	
7	土			マラソン大会(1～3年・小特)卒業スポーツ大会(5,6年)赤ちゃんふれあい事業(7年)	×	
8	日					
9	月		朝学習	⑥委員会	○	
10	火	ブロック朝礼	児童生徒会	保護者会(5～8年・中特) ③④スポーツ大会(3・4年) 分割後期募集	○	
11	水	6送集会	朝学習	⑤学校保健集会(5～9年)	○	再
12	木	児童集会	朝学習		○	
13	金		朝学習	校外学習(8年 鎌倉) 卒業遠足(9年) 薬育の授業(5年)	○	
14	土					
15	日					
16	月			分割後期募集・第二次合格発表	○	
17	火		朝学習	中卒業式 予行	○	
18	水	ブロック朝礼			○	
19	木	体育集会	朝学習	小卒業式 予行	○	再
20	金		学級活動	中卒業式	×	
21	土					
22	日					
23	月				○	
24	火		学級活動	小卒業式	×	
25			学級活動	修了式	×	
26	木	/	/	○春季休業日始	/	
27						
4/5	日	/	/	○春季休業日終	/	
6	月	/	学級活動	○始業式(新1・7年生は除く)	×	再
7	火	/	/	○入学式	×	

生活指導部より

生活指導部

26年度もご協力ありがとうございました。今年度を振り返ってみると、携帯電話、スマートフォンを使用したSNSでのトラブルが相次いで起きたことが印象に残っています。相手の顔が見えないネット上でのトラブルは問題が大きく、そして深くなりがちです。私たち大人は何をすべきなのか。また何をしなければならないのか。真剣に考えるときです。ぜひご家庭でもお子様と話し合っただけの機会を作っていただきたいと思います。

学割発行のお申し込みはお早めに (大人運賃の中学生のみ)

春休み、鉄道を使って家族旅行や田舎への帰省で出かけられる機会もあるかと思います。

JRで片道の営業キロが100km を超える区間を利用する場合、本校で発行します「学生割引証」を持って切符を買いに行きましょう。2割引の金額で切符が買えます。(購入の際、生徒証が必要な場合があります)ご利用の際はなるべく早めに事務室、または担任までお申し出ください。申込書をお渡しします。申込書にご記入いただいた後の発行になります。

今年度も保護者のみなさまには大変お世話になりました。事務室より 直通電話 (3799-1591)





品川区立小中一貫校

平成27年3月4日

3月号

八潮学園だより

校長 山口 晃弘

卒業期



校長 山口 晃弘

3月に入り、陽光が一段と明るくなりました。ことさら1日が過ぎるのが速くなり、毎日の1時間1時間が貴重に感じられます。

地域センターの方の校門脇の桜も、学校の北側入り口の桜もいずれもつぼみがふくらんできています。春は、もうそこまで来ていますが、まだまだ寒さを感じられる日もあります。幸いインフルエンザの流行は一段落しているようです。しかし、油断大敵。うがい、手洗い、歯磨きと、健康管理に十分気を付けてほしいと思います。

さて、学校は卒業の時期を迎えています。3月20日の9年卒業式、24日の6年卒業式を含め、平成26年度も修了式まで登校する日は残り17日。いよいよ1年の締めくくりの時期を迎えました。子どもたちはこの1年間で一段とたくましくなり、心身ともに大きく成長しました。1年生から9年生まで、一人一人が授業やふだんの学校生活、多くの行事を通して、数多くのことを学び、確実に一歩、また一歩と階段を上げるように成長してきました。それぞれの学年で学んだ結果、できるようになったり、成果が上がったりしたことを振り返り、その努力とがんばりを誉めています。ご家庭でもぜひ誉めて下さい。

ところで、2月21日(土)に児童生徒会役員懇談会が荏原平塚学園で開催されました。品川区内の小・中・一貫校の代表児童生徒200名余りが一堂に会して行われるこの行事は今年で22回目です。懇談会では全体会と分科会の2部構成になっています。分科会では4つのブロックに分かれネットトラブルに関する各校の取り組みと意見交換がなされます。今年のテーマはネットトラブルの解消です。八潮学園では児童生徒会で「ネット利用に関する八潮学園宣言をつくろう」としているところです。この場面では、児童生徒会長の8年坂部奨馬さんが以下のように取り組みを発表しました。

- | | |
|-----|--|
| 12月 | 5年以上の児童生徒へのアンケート、保護者へのアンケート
児童生徒会役員会でアンケートの集計 |
| 1月 | 5年以上の各学級会で宣言案の話し合い、提案 |
| 2月 | 児童生徒会役員会で宣言案の原案のまとめ |

坂部会長の発表に対し、他の小学校から「ネットをしないのが夜10時からというのでは遅過ぎないか」と質問されたり、「八潮学園のように具体的なメッセージを決めるといい」という発言があったりしました。このような子供達の活動で、お互いにより影響をし合ってよりよいものを考えようとしていると感じました。

いずれにしても、ネットトラブルの解消のためには、学校で考えるだけでなく、各家庭で意識をしたり、ルールを作ったりということが不可欠です。3月には保護者の意見もうかがいながら以下のように取り組みを進めていく予定です。

- | | |
|----|------------------------|
| 3月 | PTA 運営委員会・地域健全育成協議会で協議 |
| 3月 | 児童生徒への発表 |
| 4月 | 保護者への周知 |

保護者や地域の方々と共に歩む学校づくりが大切であると捉えています。桜のつぼみがほころぶ頃には、平成27年度が始まります。これまでと同様に、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いします。

3/1(日)八潮地区美化運動に引き続いて行われた PTA 餅つきの様子です。雨でしたが、多数の児童生徒の参加があり、また、保護者や地域の方の協力があり、大いに盛り上がりました。

【作品展の感想】

2月5日～8日に行われた作品展では、体育館いっぱいに並んだ作品を鑑賞しました。また、交流活動として、兄弟学年にメッセージカードを贈りました。心に残った作品の感想は、ポストを通じて作者に届けられ

【1年】

- ◆わたしのお気に入りの作品は、「てぶくろ」です。くまにゆきがいっぱいつもっているところが自慢です。ふでをパサパサにしてゆきをかいてみたら、こまかいゆきがまるで本ものみたいになりました。森が上手にかけてよかったです。

(1組)

- ◆わたしのお気に入りの作品は、「気きゅう」です。気球の部分を作るときに、色の組み合わせを考えました。きれいな色合いになったのがよかったです。人形は、ニコリ笑顔で楽しそうに作りました。

(2組)

- ◆わたしのお気に入りの作品は「気きゅう」です。さくらの花をイメージして気きゅうにがらをつけました。気きゅうにのせた人ぎょうは、かおをにこにこしているようにイメージして作りました。

(3組)



【2年】

- ◆ぼくの「おしゃれなぼうし」は、「べん強マジシャンぼうし」です。マジシャン用にも、勉強やクイズの解答にも使えるぼうしです。とっても派手なぼうしを作ろうとして、ぼうしの上にお花紙で作ったお花をたくさんつけて派手にしたのが大変でした。工夫したところは、他のぼうしにはない、ぼうしの中にもかざり付けをしたところでした。

(1組)

- ◆ぼくは「おどるおにたち」で書くときに、初め「こぶじいさん」のお話を聞きました。おにたちが楽しそうにお寺の周りを踊っているところを想像して書きました。初めて墨を使って絵をかいて楽しかったです。作品展で展示されたときはうれしかったです。「おしゃれなぼうし」では、毛糸やいろんなかざりをつけて、おしゃれなぼうしができました。

(2組)

- ◆私は、「おどるおにたち」で、初めて墨を使いました。初めて使った時は、緊張してかきました。出来上がった時はうれしかったです。作品展で展示された時には、自分でも「よくできたなあ。」と思いました。「すてきなやおやさん」では、紙を折るのが大変でしたが、完成品がすごくフカフカになりました。作品展は2回目だけど、「1年生の時より良くできたなあ。」と思いました。

(3組)



【3年】

- ◆ダンボールで作った作品を出すのは初めてでした。最初は「だめだ。」と言われると思ったんだけど「よかった。」と言われてうれしかったです。絵は上手にかけたと思います。習字も上手に書けたと思います。おばあちゃんに「いい。」と言われてうれしかったです。

(1組)

- ◆私は立体作品で「何話してるの？」を出しました。最初は形が上手くできなかつたけれど、みんなが「かわいいね。」と言ってくれたのでうれしかったです。ほかの学年の作品もとても上手で、すてきでした。来年の作品展でもすてきな作品を作りたいです。

(2組)

- ◆わたしのダンボールアート作品は、「思い出のベッド」です。お父さんが作ってくれた物をアレンジし、ポイントは家で飼っているインコをダンボールにかいて、色をつけてはりました。でんせつの鳥では、インコをモチーフに木の実を食べている鳥にしました。自分の考えた色にするために、色作りをがんばって完成させました。

(3組)



【4年】

- ◆僕は今回、自分の作品がとても上手にできたなと思いました。『ほって、すって』では、自分のあきらめない姿を表現して作ったところが心に残りました。皆で力を合わせて作った『2015年・心の舞』では、色々な色をためして、4時間くらいかけて完成させました。特に、絵の真ん中に「光っている心」を描くのを頑張りました。今回はとても思い出に残る作品展になりました。(1組)



- ◆『パタパタくんのすみか』では、小さいパタパタくん専用のジャンプ台や、パンチができないパタパタくんのために揺らして通り抜ける遊びをするサンドバックを作りました。『ち・か・の・か・い』では、青色と緑色の2つに分けて、公園と広場にしました。それぞれの色の中に別の方の色があるところを作りました。私は今年の作品展でとてもいい作品が作れたと思います。来年もとてもいい作品が作れるようにしたいです。(2組)

- ◆『パタパタくんのすみか』は、雨が降っても大丈夫なように屋根を作ったり、休憩するところや遊び場を作ったりしました。きれいに作ることができました。『彫って、刷って』は、彫刻刀を使うのが難しかったけれど、がんばって完成させることができました。2つの作品が上手にできたので満足しました。お母さんが作品を見に来てくれて「上手にできたね。」といってくれたのでとてもうれしかったです。(3組)

【5年】

- ◆毎年、作品展でひかれる絵があります。それは7年生の描く瓶のスケッチです。瓶の中が透き通っているようにきれいに見えます。2年生のおしゃれな帽子は一人ひとりがカラフルにしていねいに作ってあり心に残りました。5年生は凸凹絵画という平面作品をみんなが工夫しました。全ての学年の全ての作品が個性豊かでとても良い作品展でした。(1組)



- ◆私は美術部で木のスプーンを作りました。その中で、私がかんばったことはデザインを考えることと、木をけずることです。デザインは鳥の形にしました。木を削るときには紙やすりでけずったので大変でした。紙やすりには番号があって、強調したい部分はけずりすぎないように、番号を選んでやすりをかけました。ずっとけずらないといけなかったけれど、完成した時はとてもうれしかったです。(2組)

- ◆ぼくは、「つながるハート」、「凸凹絵画」と「糸のこのドライブ」を出品しました。一番大変だったのは「糸のこのドライブ」です。糸のこで木を切るのはとても危なくて、組み合わせるところがうまくいなくて大変だったけれど、なんとか作り上げました。あと、ぼくの作品が東京都の都展に飾られました。母とおじいちゃんとおばあちゃんで行った時、「いい作品だ。」と言われてとてもうれしかったです。これからも図工をがんばりたいです。(3組)

【6年】

- ◆作品展は、どの学年も良いところがたくさんあり、素晴らしいと思いました。中でも特に凄いと思ったのは、9年生の絵の作品です。とても細かいところまで、ていねいに描いてあって、見とれてしまいました。僕もこのような作品が作れるよう頑張りたいと思いました。(1組)



- ◆作品展では1年生から9年生の作品がそれぞれ工夫されていてすごいと思いました。僕自身も作品を一生懸命作りました。アートチェアのイスでは、どうにか座れるように作り、座る場所を水玉模様に塗りました。エプロン作りでは、黒いエプロンに飾りをつけて自分の名前を真ん中に付けました。図工、家庭科だけでなく書写も頑張りました。「早春の海」という字を先生に言われたように、はね、はらい、とめなどに気をつけて書きました。これからは作品を作る時には、上手に作れるようにしていきます。(2組)

- ◆私は、小学校生活で最後の図工だったので、いつも以上に気合いを入れて取り組みました。特に平面画に力を入れ、「白と黒から」では、「ブラックホール」という題で作品を出しました。真ん中の大きなうずが特徴です。馬淵先生にもたくさんほめ言葉をもらい、嬉しかったです。私は、絵を描く時、最初に「創造」します。そして、その想像した絵ができるとてもうれしいです。家でも毎日の様に絵を描いています。中学生になっても、この楽しさを忘れずに頑張っていきます。(3組)

【小5組】

- ◆私は、ぐるぐるモールを作りました。おり紙を、はさみで切って形にしました。おり紙はそのままではなく、切ってからおりました。おったおり紙は、ホチキスでつけました。家でもやってみたいです。（3年5組）



【7年】

- ◆作品展を鑑賞して思ったことは、各学年ごとに個性的だったことです。1年生は元気な作品で自分で想像して描いていました。1年生の習字も、頑張って鉛筆できれいに書いていました。私が1年の時あんなにきれいに書いていたんだろうかと考えてしまいました。学年が上がるごとにしっかりした作品になっていました。観ている人も楽しめる作品展でした。（1組）

- ◆一人一人の思いが伝わってくるようで、見ていてわくわくしました。私たちの交流学年である3年生の作品の中では「でんせつの鳥」に圧倒され印象的でした。4年前の私たちと照らし合わせながら鑑賞していくことで、なんだか懐かしい気持ちにもなりました。作品を通して自分たちを振り返り成長を確認することができ、充実した学校行事だったと思います。（2組）

- ◆2月に行われた一年に一度の作品展。僕は今回、作品を時間をかけて見ることができました。1年生から4年生の作品は、自分の気持ちを強く表現していて、おもしろいものばかりでした。5年生、6年生は自分の習得した技術を作品の中に込めていて、上手でした。7年生から9年生の作品は、様々なアイデアで構成されていて、奥が深いなあと思いました。一人一人の作品にはテーマがあり、見る人を楽しませてくれるものばかりでした。（3組）



【8年】

- ◆ドライポイントでは、鳥の卵がかえる瞬間を表現したかったので、卵たちが光り輝いているように影のつけ方をとても工夫しました。一つの線で印象が変わってってしまうので、線の長さや深さにこだわりました。自分のイメージに近づけられるように、何度も刷って直してをくりかえしています。（1組）
- ◆今回の作品展には昨年より多く美術部として作品を出しました。木のスプーンは「かぎ」をモチーフに小さくかわいらしい感じにできて、とても満足しています。8年の作品としては篆刻にこだわりました。持ち手のデザインはキツネにしました。独特なしっぽの柔らかい感じを出すのがとても難しいです。削り過ぎると小さくなりすぎてしまうので工夫しました。（2組）



- ◆自分の作品で一番好きなのはドライポイントです。私は動物を描きました。あまりリアルすぎず、首のない動物を描きました。少し怖い絵だけど、動物の周りをポップな感じにして怖さをなくしました。作品の名前は『楽園』です。少し色が薄く、ドライポイントっぽくないけど自分にとってはとても気に入っています。（3組）

【9年】

- ◆今年の作品はとにかく一生懸命作った。自分でも最後の作品展だ、という自覚があったと思う。だから今年の作品は自分から積極的に作り、心のこもった作品にすることができた。たくさんの作品がある中で、たくさんの人の目に留まる作品を作れたと思う。一つひとつの事に心を込めることをこれからも忘れない。（1組）



- ◆9年生になると色々な作業をたんとこなすようになり、アイデアを考える時間が増えました。そのため、木彫鏡など手の凝っている作品が増えました。作品展で小学生の作品を見ると個性的なものが多かったです。中学生も作品を作るときは、素直な気持ちをもっとも

って作れば、さらに良い作品が作れる気がしました。良いところを高校でも伸ばせるといいです。 (2組)

【中5組】

- ◆魚を作るのが一番大変でした。木に絵を描いて、特徴や上と下から見た感じを本物と同じようにしなくてはいけないところが大変でした。木を切るときに、のこぎりが曲がったりするのも大変でした。ヒレやしっぽ、角を頑張って作り、本物みたいなイルカを完成させることができました。 (9年5組)



【7年 校外学習】

- ◆横浜校外学習に行った。雪が降っていたので地面がすごく滑って、何回も何回も転びそうになった。マリインタワーでは雪が斜めに降っていたり、雪の降り方を見ているのがおもしろかった。よく見ると、さっき虎太郎君と光希君と鬼ごっこをして遊んだ、港の見える丘公園が見えた。あんな所にあっただな、とびっくりした。雪が降っていなかったら、上から見る景色がもっときれいで、いろいろ見えたのになあと思った。 (1組)
- ◆僕は五班を率いる班長として、この横浜校外学習に臨みました。事前学習中、うまく班がまとまらず、この班いやだなと思ってしまったこともありました。しかし、班員がだんだん協力的になり、コースと予算をしっかりと決めることができました。本番木曜日。石碑がなかなか見つからないときも、班員が地図を持つのを手伝ってくれたりして、とても助かりました。僕たちの班はしっかりと校外学習を行えたので良かったです。 (2組)
- ◆今回の校外学習のテーマは「時間やルールを守って、楽しく校外学習を成功させよう。」でした。時間は守れましたが、ルールは守れないところがありました。事前学習では、効率よいまわり方を考えるのが大変でした。いよいよ本番。山下公園からチェックポイントのマリインタワー、展望台から横浜全体を見渡せたことが印象に残りました。楊州茶樓での昼食もおいしかったです。ルート通りに行動できてよかったです。 (3組)
- ◆横浜マリインタワーで、展望台から下を見下ろすとジオラマみたいでおもしろかったです。下が透けているガラスの床にも乗り、最初は怖かったけど慣れたら楽しかったです。横浜新聞博物館で、ゲーム感覚で新聞記事探しや新聞配達シミュレーションができたのもおもしろかったです。班行動では、時間をよく確認して、自分の仕事がきちんとできました。 (5組)

【部活動・コンクール等の表彰】